国連ユニタール協会
UNITAR ASSOCIATION

一般社団法人国連ユニタール協会

NEWSLETTER

2026.10.28
第 12 号

木々の葉が色づき始め、秋の訪れを感じる頃となりました。平素より皆様の温かいご支援に、厚く御礼申し上げます。

今年の 12 月には日本が国連に加盟して 70 年を迎えます。依然として世界情勢は予断を許さぬ状況が続いているなか、国連が掲げる多国間主義を支持し、一国では実現できない外交目標の達成、そして国際社会共通の課題の解決に向けて取り組むことは、これまで以上に重要となります。皆様からのご支援とご協力は、私たちの活動にとって何よりの力となっております。今後とも、変わらぬご厚情を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

日本の国連加盟 70 周年記念レセプションを開催

2026 年 10 月 19 日に日本の国連加盟 70 周年記念レセプションを行いました。平素よりお力添えをいただいている皆様への感謝の意を込めて、日本が国連に加盟してからこれまでの歩みを振り返るとともに、より平和で持続可能かつ包摂的な世界の実現に向けた次の一歩を皆様とともに歩み出す場といたしたく開催しました。ご出席が叶わなかった皆様にもこの場をお借りして心より感謝申し上げます。引き続きご支援の程、よろしくお願い申し上げます。





レセプションの冒頭の挨拶で、当協会の佐々木理事長は、「平和な世界を築くため、これからも世界の指導者や若者に教育の場を与えていきたい」と話しました。また、国連ユニタールのミシェル・ジャイルズ=マクドノー総代表は、「私はこの日本の国連加盟 70 周年という記念すべき年に国連能力学習イノベーション研究所（UNICLI）を牽引する国連のより強い組織をつくるにあたり、日本と国連が共に未来を切り開く新たな出発点になると信じています。そして 1956 年に日本が国連に加盟して以来築かれてきた信頼と協力をもとに、未来を切り開く新たな出発点でもあると信じています。そして国連ユニタール協会がこれからも私たち国連ユニタール、そして来るべき国連能力学習イノベーション研究所（UNICLI）を繋ぐ重要なパートナーとして役割を果たし続けてくれると信じています。」と話しました。

公開イベント「広島の若者から世界へ-核抑止力と平和-」に
国連ユニタール広島ユース大使が参加

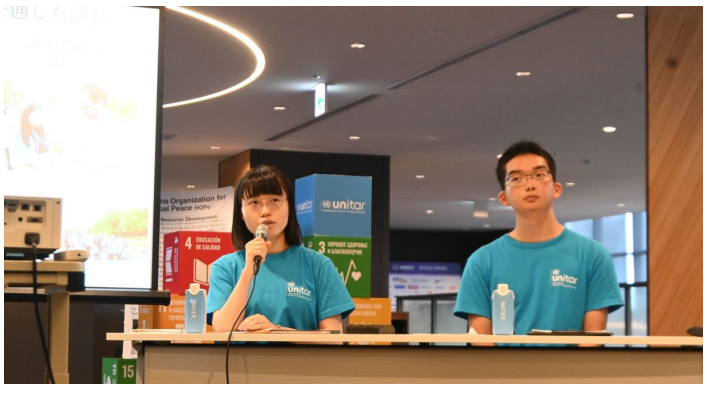


写真提供：国連ユニタール広島事務所

2026 年 8 月 6 日、2026 年度国連ユニタール広島ユース大使は、公開イベント「広島の若者から世界へ - 核抑止力と平和-」において専門家と意見を交わし、核抑止という考え方や核兵器廃絶に向けた行動について考えました。国連ユニタールが広島県およびへいわ創造機構ひろしま（HOPe）と共催した本イベントには、広島ユース大使のほか、軍縮、国際情勢、平和構築の専門家が参加しました。

イベントの進行は、国連ユニタール持続可能な繁栄局長の隈元美穂子が務め、紛争が絶えない世界に向けて、若者たちが平和へのメッセージを発信する機会となりました。

イベントの最後に、国連事務次長兼国連軍縮担当上級代表の中満泉氏が総括として挨拶を述べました。パネリストとしても登壇した中満氏は、参加者に対し、知識と知恵を身に付け、物事を批判的に考える力を養うとともに、謙虚さを忘れず、他者との連帯を大切にし、正義を貫く姿勢を持ち続けてほしいと呼びかけました。そして、若者には世界を変える力があると激励のメッセージを送りました。



写真提供：国連ユニタール広島事務所

2026 年度 国連ユニタール広島ユース大使プログラムの修了式を開催

2026 年 8 月 6 日に広島市内で国連ユニタール広島ユース大使プログラムの修了式を開催しました。平和な世界の実現に向けた若者のリーダーシップの育成を目的として開催されたこのプログラムで、広島ユース大使は講義や対話型セッションを通して、被爆体験伝承者との対話や平和記念公園への訪問、アルジェリアおよびマーシャル諸島で行われた核実験の影響についての学びを通じて、被爆の実相への理解を深めました。

また、国際法に関する講義を通して、現在、世界各地で起きている紛争の根本原因について学ぶとともに、なぜ核兵器がいまだに廃絶されていないのかという疑問と向き合いました。

当日開催された公開イベントで、広島ユース大使は、これまでのプログラムを通して得た学びについて発表をし、その活動の成果について報告しました。修了式では、広島ユース大使に、認定書が授与されました。広島ユース大使の皆様の更なる活躍を期待しています。



写真提供：国連ユニタール広島事務所

講演

ミシガン大学の学生への講演

2026 年 5 月 15 日、ミシガン大学の学生は、中四国唯一の国連機関である国連ユニタール広島事務所の役割、とりわけ核軍縮研修や広島ユース大使プログラムについて学び、原爆の歴史や平和の尊さについて理解を深めました。多くの学生が、国連機関の活動への具体的な参加方法など、活動に貢献することに意欲を示し、活発な議論を交わしました。



笹川平和財団プログラム参加者への講演

2026 年 5 月 23 日、笹川平和財団様のプログラム参加者であるトルコの若手外交官は、国連ユニタールの活動概要や核軍縮不拡散の現状などの講話と、被爆者の近藤紘子様の戦後の体験などのご講話を通して、広島の戦後復興について学びを深めました。



イベント

IATSS フォーラムの参加者向けスタディツアーを実施協力

2026 年 6 月 12 日と 10 月 9 日に国際交通安全学会（IATSS: International Association of Traffic and Safety Sciences）が母体の IATSS フォーラムの参加者の方向けにスタディツアーを実施しました。国連ユニタールの活動紹介や広島や世界の戦後復興についてのお話しの後、平和記念公園の散策、平和記念資料館の見学、6 月は被爆者講話の聴講、10 月は被爆体験伝承者講話の聴講、グループワークを通して平和構築への理解を深めました。参加者の方より、「広島は戦争の惨禍を記憶するだけの街ではなく、平和と回復力、そして希望を世界に伝える街です。」といった内容の感想をいただきました。





写真提供：国連ユニタール広島事務所

寄付

当協会への活動支援寄付のお礼



daiei CORPORATION
大栄産業㈱

皆様の温かい想いを大切に、世界各地の学びのニーズを叶えることに貢献して参ります。

2025 年 12 月に、個人の方で、呉市在住の「玉ちゃん」様より、当協会の活動支援寄付として、1,000,000 円のご寄付をいただきました。ご本人様よりいただいたメッセージをご紹介いたします。

「笑顔でピースをした母（3 年前に他界）の写真を眺めながら、『今だからこそ自分にできることは何だろうか？』と考えていたところ、ご縁があり国連ユニタール協会様のお仕事のお話を伺いました。皆さんが助け合って、戦争のない世の中を実現できるように、そして特に子どもたちが笑顔で過ごし、幸せを感じられる社会を構築できるように、少しでもお役に立てればと思いい、国連ユニタール協会様の事業運営に協力させていただきたいと思いました。皆様の努力が反映された世界になることを願っております」（玉ちゃん）

また、同月に、大栄産業株式会社様より当協会へ、当協会の活動支援寄付として、200,000 円のご寄付をいただきました。その他にも多数ご寄付をいただいております。ご支援くださり誠にありがとうございます。

ブース出展

グローバルフェスタ JAPAN2026



2026 年 10 月 17 日と 18 日に東京都新宿で開催された「グローバルフェスタ JAPAN2026」に出展しました。同フェスタの外務省主催のサイドイベント「国連機関合同プレゼンテーション」にて、国連ユニタール ミシェル・ジャイルズ＝マクドノー総代表が登壇いたしました。国連機関や国際機関に興味のある方向けにメッセージを送りました。



写真提供：国連ユニタール広島事務所

【次回の予定】
2026 年 11 月 15 日に広島県広島市の広島国際会議場で「国際フェスタ 2026」に出展します。ぜひ周りの方をお誘い合わせのうえ、ご来場ください。皆様のご来場をスタッフ一同、お待ちしております。当日会場にて、国連ユニタールのグッズをお渡しします。ニュースレターをご覧になった旨をお知らせください。

東広島国際フェスタ 2026





2026 年 10 月 25 日に広島県東広島市で開催された「東広島国際フェスタ 2026」に初めて出展しました。会場には、多国籍の市民の方や関係者の皆様が集い、多くの方にご来場いただきました。

国連ユニタールの 2026 年度これまでの主な活動内容

○ 国内研修
- 2026 年度国連ユニタール広島ユース大使プログラム（広島県拠出）、4 月-8 月広島
- ユース非核リーダー基金事業 長崎・広島訪問（国連軍縮部主催、国連ユニタール実施協力）、7 月長崎、広島
- 持続可能なグリーン経済の達成に向けた日・アセアン協力プログラム（日本政府拠出）、第 1 フェーズ: 7・9 月オンライン
- 2026 年度「世界津波の日」次世代リーダー育成プログラム（日本政府拠出）、9 月オンライン、10 月岩手
- 2026 年度 スーダン RISE Lab (レジリエンスのあるアイデアと持続可能な起業家精神（RISE）ラボ) 研修事業：
  研修と能力開発を通じた持続可能な農業・生計ソリューションの共創（日本政府拠出）
  第 1 フェーズ: 7・8 月オンライン
- 2026 年度 国連ユニタール 女性の防災リーダーシップ研修プログラム（日本政府拠出）、9 月オンライン

○ イベント
- 核兵器不拡散条約（NPT）再検討会議 サイドイベント、4 月 NY
- 「広島の若者から世界へ-核抑止力と平和-」、8 月広島
  （広島県/一般社団法人平和創造機構ひろしま（HOPe）、
  国連ユニタール共催）
- 東京大学ホームカミングデー2026 特別対談
  「AI 時代の人材育成とグローバルリーダーシップ」、10 月東京
  （東京大学大学院、国連ユニタール共催）

○ パートナーシップ
- 公認会計士協会（ACCA）と覚書を締結、6 月ジュネーブ

賛助会員

賛助会員を募集しています

年間を通して、法人・個人の皆様より賛助会員を募っております。情勢不安による混乱や脆弱な社会基盤等により、人材育成のニーズはますます多様化しています。原爆の惨禍から平和都市として現在の美しい街へ復興を遂げた広島の姿は、苦難に直面する途上国の研修生に未来の大きな希望をもたらしています。広島での研修事業や公開イベント等の実施を通して、広島の皆様にも少しでも活動を多くの方々に知ってもらうために力を尽くしてまいります。当協会の活動は、皆様の会費やご寄付によって支えられています。皆様の想いや行動が、困難と戦う人や次世代を担う人の力になります。**皆様のご参加をお待ちしております。周りの方にもぜひお声掛けください。**

個人：1 口 5,000 円/年間

法人：1 口 20,000 円/年間

賛助会員のお申込みはこちらから⇒

国連訓練調査研修所（国連ユニタール）は、1965 年に設立された研修事業に特化した国連の専門機関です。質の高い研修と研究、革新的な学習ソリューションを通じて、人々の知識とスキルの向上を図ることを使命としています。国連ユニタールは、戦略的パートナーシップとグローバルな学習プラットフォームを通じて、個人の能力開発と、特に脆弱な状況下にある機関・組織の能力強化に取り組み、「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」および「未来のための協定（Pact for the Future）」の実現を推進しています。日本での支援組織として、2019 年に一般社団法人国連ユニタール協会が設立され、国連ユニタールの広報・啓発活動に協力しています。（理事長・佐々木 茂喜）

【法人賛助会員一覧（敬称略）】 未来を担うチェンジメーカーの育成に貢献いただいてます。賛助会員は随時募集しています。⇒

10 口 株式会社ロジコムホールディングス / 丸井産業株式会社 5 口 オタフクソース株式会社 / 株式会社パソナグループ / 株式会社広島銀行 3 口 東武トップツアーズ株式会社 / 株式会社マリモホールディングス / 医療法人社団一陽会 / 今井産業株式会社/ 株式会社良和ハウス / 株式会社増岡組 2 口 広島テレビ放送株式会社 /日本産商株式会社 / 株式会社晃祐堂 / 社会医療法人祥和会 脳神経センター大田記念病院 / さおとめ歯科医院 / 株式会社ヒラオカユニ / 株式会社サンフレッチェ広島 1 口 株式会社東広島交通 / 株式会社テレビ新広島 /アクト中食株式会社 / 共栄美装株式会社 / ANA クラウンプラザホテル広島 / 広島修道大学 / 大栄産業株式会社 / 有限会社ダイイチ企業 / 株式会社ますやみそ / 医療法人せのがわ 瀬野川病院 / 医療法人社団おると会 浜脇整形外科病院 / テンパール工業株式会社 / 株式会社広島ドラゴンフライズ / おおたけ株式会社 / 株式会社 GA パートナーズ / 株式会社 NTT ドコモ中国支社 / 株式会社シンギ / 株式会社ビーテック / 株式会社永和 / 株式会社 AIC エデュケーション / 広島八谷建設株式会社 / 深川医療器株式会社/ 株式会社ヒロクラ / 株式会社 With The World / 医療法人あかね会 土谷総合病院 / 学校法人幸和学園 / 株式会社文華堂 / 広島トヨペット株式会社 /大旗連合建築設計株式会社 / 株式会社弘法 / 田中電機工業株式会社 / 株式会社スタジオモブ / 株式会社サコダ車輌 / 株式会社瀬戸内ホテルズヒルトン広島 / ヒロマツホールディングス株式会社 / 株式会社世羅高原農場 / 株式会社ソルタス / NOVA ホールディングス株式会社 / 株式会社 SASI / ヴィクトワール株式会社 / 株式会社石﨑ホールディングス

2026 年 10 月 27 日現在

【お問い合わせ・ご連絡先】

一般社団法人国連ユニタール協会
〒730-0051　広島市中区大手町 1-1-20 7 階 A 号室
TEL: 082-555-0816　　メール：info@unitar-a.jp

公式ウェブサイト www.unitar-a.jp

X(Twitter)　Instagram